

## おもな内容

一般質問	2、3面
議案等の概要と審議結果	4面
委員会活動	5面
決算特別委員会でのおもな質疑	6面
区議会からのお知らせ	6面

No. 236 令和5年11月20日発行

第3回定例会 / 9月12日～10月26日

編集 議会広報委員会 発行 東京都台東区議会

〒110-8615 台東区東上野4-5-6 ☎03(5246)1472・1473 <https://www.city.taito.lg.jp/kugikai/>



## 「令和5年度一般会計補正予算(第3回)」等を可決(令和5年第3回定例会)

### 主な事業をお知らせします

#### 医療機関等光熱費高騰対策支援

物価高騰の影響により、区内の医療機関等の経営は厳しい状況にあります。区民が身近な地域で適切に医療サービスが受けられるよう、緊急対策として、医療機関等に対し、区独自の光熱費支援を実施します。



#### 大河ドラマ『べらぼう』の活用推進

2025年の大河ドラマ『べらぼう～蕨重栄華乃夢断～』の主人公・蕨屋重三郎は、吉原で生まれ育ち、江戸のメディア王として江戸文化に多大な影響を及ぼした人物です。本区は物語の中心舞台として注目を浴びることが想定されることから、令和5年度は蕨屋重三郎に関する講演会等、活用に向けた取組を進めます。



蕨屋重三郎

「箱入娘面屋人魚3巻」(国立国会図書館蔵)

#### 池波正太郎生誕100年記念事業

池波正太郎氏は、日本を代表する時代小説の第一人者であり、生誕100年を迎えた今もなお、その作品は多くの方に読み継がれています。人々の心に生き続ける作品を生み出した池波正太郎氏を、本区の名誉区民として推戴いたします。区では、池波正太郎生誕100年記念事業を充実し、作品の世界観の更なる発信とその功績を後世にまで継承していくため、特別映画上映会などを実施します。



撮影：但馬一憲 講談社/アフロ



## 決算特別委員会

9月12日開会の本会議で、令和4年度一般会計及び特別会計の決算報告が区長から提出されました。

これを受けて、議会はただちに16名の委員で構成する決算特別委員会を設置し、8日間にわたり審議しました。

10月20日には総括質問を行い、採決の結果、いずれの会計も認定すべきものと決定しました。

10月26日開会の本会議では、決算特別委員会委員長から、委員会での審議経過や結果の報告があり、委員会の決定どおり認定されました。

### 決算特別委員会委員

◎本目	さよ	○岡田勇一郎	石原 喬子	大浦 美鈴
弓矢 潤	中村謙治郎	高橋えりか	吉岡 誠司	
田中 宏篤	風澤 純子	富永 龍司	鈴木 昇	
石川 義弘	松尾 伸子	小坂 義久	青柳 雅之	

(◎は委員長、○は副委員長、委員は議席順)

## 令和4年度決算の概要

会計名	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	125,831,136,105円	117,846,329,029円
国民健康保険事業会計	22,822,928,145円	22,141,555,126円
後期高齢者医療会計	5,502,240,206円	5,349,574,040円
介護保険会計	17,494,523,525円	17,154,990,300円
老人保健施設会計	137,078,932円	137,078,932円
病院施設会計	242,615,894円	242,615,894円
合計	172,030,522,807円	162,872,143,321円

### 10,000円の使われ方 令和4年度一般会計歳出決算額を1万円に換算して目的別に表したものです

民生費	3,155円	高齢者や児童、障害のある方、生活に困っている方への給付などのために
教育費	1,948円	学校・保育園の整備・運営や生涯学習の振興などのために
総務費	1,908円	災害対策や区民利用施設の運営などのために
衛生費	1,051円	健康づくりや環境の保全、清掃事業などのために
土木費	573円	まちづくりの推進や道路・公園の整備などのために
産業経済費	381円	地域産業の振興や消費者保護などのために
文化観光費	105円	文化・観光事業の振興などのために
その他	879円	国民健康保険、特別区債の償還、区議会の運営などのために

#### 総務費1,908円の中身

企画や広報、情報システムなどの区の庶務的事務のために	1,580円
災害対策のために	154円
税金を納めていただくために	48円
戸籍や住民票、印鑑登録のために	59円
選挙のために	11円
いろいろな統計調査のために	1円
区民のための施設の運営のために	49円
区の事務をチェックしてもらうために	6円

#### 教育費1,948円の中身

学校教育の充実のために	205円
小学校の運営のために	280円
中学校の運営のために	97円
校外施設の運営のために	7円
幼稚園の運営のために	72円
保育園の運営のために	990円
こども園の運営のために	106円
生涯学習の振興や図書館の運営のために	148円
生涯スポーツの振興のために	43円

#### 民生費3,155円の中身

お年寄りや障害のある方のために	1,240円
次世代を担う子供たちのために	377円
生活に困窮している人のために	1,531円
将来の年金のために	6円
災害にあわれた方のために	1円

#### 文化観光費105円の中身

文化振興のために	72円
観光振興のために	33円

#### 衛生費1,051円の中身

地域医療の充実や健康づくりのために	99円
保健所の運営のために	120円
健康増進や母子保健のために	491円
快適な生活環境のために	25円
清掃事業やリサイクルの推進のために	316円

#### 土木費573円の中身

快適な自転車利用の推進のために	101円
道路や街路灯の維持管理のために	190円
河川の維持管理のために	1円
快適な公園の改良・整備のために	62円
建築に関する相談のために	18円
地域特性を活かしたまちづくりのために	158円
良好な住まいのために	43円

#### その他879円の中身

国民健康保険、介護保険、特別区債の償還、区議会の運営などのために	879円
----------------------------------	------